

成人看護方法V 1単位 (30時間)

- 科目目標：1. 終末期にある患者及び家族の特徴及び看護を理解する。
2. 緩和ケアについて理解し看護実践につながる知識を得る。

講師： 緩和ケア病棟看護職員

評価方法：筆記試験により評価する

テキスト：①系統看護学講座 別巻 緩和ケア，医学書院

②系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学[1] 成人看護学総論，医学書院

③系統看護学講座 専門分野Ⅰ 基礎看護学[4] 臨床看護総論，医学書院

単 元	教 育 内 容	時間	授業 形態	備 考
終末期の概念	1. 終末期とは 1) 終末期の特徴と課題 2) 人間にとっての死	24	講義	
緩和ケア総論	2. 緩和ケアの歴史と現状			
緩和ケアの概 念・歴史	1) 緩和ケアの歴史 2) 緩和ケアの理念・トータルペイン 3) わが国での緩和ケアの現状 4) 緩和ケアにおける看護師の教育 5) 緩和ケアの展望			
	3. ギア・チェンジ 1) 緩和ケアとギア・チェンジ 2) ギア・チェンジの阻害因子 3) ギア・チェンジに対する反応 4) アドバンス・ケア・プランニング			
緩和ケアの倫 理的側面	4. 緩和ケアにおける倫理的課題 1) 倫理、生命倫理、看護倫理 2) 医療におけるコミュニケーション 3) 緩和ケアをめぐる倫理問題			
緩和ケア各論	5. 身体的ケア 1) 症状緩和の考え方と実践 2) 主要な身体症状のマネジメントとケア がん性疼痛 倦怠感・食欲不振・嘔気と嘔吐・イレウス 便秘・腹水・呼吸困難・胸水 転移性脳腫瘍・下部尿路機能障害 高カルシウム血症			
	6. 精神的ケア 1) 緩和ケアにおける精神的ケア 2) 主な精神症状の診断と治療			※特殊治療学 の麻酔疼痛コ ントロールに関 連づける

単 元	教 育 内 容	時間	授業 形態	備考
	7. 社会的ケア 1) 社会的苦痛 2) 社会的苦痛に対するアプローチ 3) 医療ソーシャルワーカーのはたらき 4) 社会資源の活用 5) 退院支援 8. スピリチュアルケア 1) スピリチュアリティとはなにか 2) スピリチュアルペインの把握 3) スピリチュアルケアの実践 9. 家族ケア 1) 家族の定義と家族ケアのあり方 2) 家族アセスメントの方法と援助プロセス 3) 家族ケアの方法 4) 遺族ケア 10. 看取りのケア 1) 死が近づいた患者へのケア 2) 看取りを迎える家族へのケア 3) 死の迎え方の多様性 4) エンゼルケア 11. 緩和ケアにおける看護介入 1) 看護介入とは何か 2) 緩和ケアに用いられる看護介入 12. チームアプローチ 1) チームアプローチとはなにか 2) チームアプローチの必要性 3) チームの範囲と各メンバーの役割 4) チームの型と特徴 5) チームアプローチを効果的にするために	2		死後の処置についてはビデオ演習
その他 行政の対応	1. がん対策基本法			
緩和ケアの実際	1. 緩和ケアの実際 2. 症状コントロール 3. 緩和ケア病棟の構造と環境 まとめ	4	演習	坪井病院見学